
勝った者が強く負けなかったものが強い魔法の世界

YUM

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

勝った者が強く負けなかったものが強い魔法の世界

【Nコード】

N5754Y

【作者名】

YUM

【あらすじ】

なんか行き詰ったんで新しいの描いてみました

プロローグ1

物語の主人公はたいてい（例外もいると思う）が普通ではないでしょう？

たとえただの学園物だとしてもイベントは発生するでしょう

最初はさえない中（高）学生→みたいな感じでも3ページめくらいから

転校生と運命の出会いとか

幼少時代の約束とか

そんな現実^{リアル}の俺にはほぼ100%あり得ないことが発生します

ホントにさえなくてもいじめられてとかドMだとかあるじゃないか
そこになんかよくわからん変な奴が現れたりして変な力を授けたり
ああうらやましいことこの上なしですよ
なので

学園物的な奴をやってみたいと思います

なんだそりやって思ってる人いるかもしれませんが

さっきの愚痴てきな俺の友達が言っていたこと書いてどくしゃを
混乱させてやろうかと・・・

なんで学園物いきまゝす・・・・・・・・？

ここ私立神埼学園高等部

この物語の主人公はこの学校に通うことにした

この学校は魔術師いわゆる魔法使いを育てている学校である

この時代での魔法は日々の生活に欠かせないものでまじめに勉強し
ないとマジで生きていけないのだ

その理由は3つあり1つはほとんどの生活用品は魔法の力で動いて
いること

2つ目は戦争がまだ続いていること

そして3つ目は魔法がろくに使えないまま高等部を卒業すると処分されるのだ

そして今作の主人公名を朱神光^{しゅじんこう}あらため朱神光^{あかがみひかる}は魔法が使えないまま高等部に入学する

プロローグ2

前回で言っていた処分とは

ぶつ殺されるとかじゃなくて魔力に変えられるだけで痛みとかはないが結局

死にます

この作品の中では生物はみな体の中に魔力を持っています

人間の生まれた時の魔力量は1000（数字で表しているだけで細かい計測方法はありません）ぐらいあります

この学校に通う生徒はみな5000ぐらいはあるでしょう（目安として考えてください他の作品と比べるとはやめてください）

ですが例外もあります今作の主人公の朱神光^{あかがみひかる}は魔力量が「0」です（目安ですが0は別にいいかな）

魔力量はコップに入る水の量みたいなものです

魔力を使うとコップの中だけが減ります

つまり魔力量5000の人が1000もの魔力を使うと4000/5000こんな感じです

ですが朱神光は0/0なわけです（笑）

コップを持っていないのです

入れ物がないのに水を入れようとするとどこに入れるのか分からなくなりますよね

入れ物がないから水も注げないのです

次に学校の説明をさせていただきます

小学校では6年毎日勉強し

中学校では3年毎日勉強します

ではここまで勉強続きで高校生は何をするかと言いますと

高等部では3年間殺し合いをします（わかつてると思いますが魔法のです）

別に高等部だけじゃありません

小学校も中学校も9年間殺し合いますがそれはほとんどありません
みんな子供ですからね授業に出ていれば勝手に高校いけるのにそんな馬鹿みたいに殺しまくる生徒はほとんどいません

（ほとんどというのは魔力を持っている者を殺すとその魔力量は自分に蓄えられるからです）

ですが中学校の卒業式では卒業生だけで殺し合います生き伸びないと卒業できません

毎年の平均では300人卒業するはずが150人つまり半分になります

これは1対1でたたかうからです

高等部では毎日3年間いつ殺されるかわからない状況で勉強に励みます

授業中

トイレ

寮

いろいろなところで戦争があります

ですが殺し合いは義務ではありません

毎日みな勉強だけに励み平和な3年間を送ることもできます

なぜなら高等部では卒業式に殺し合うこともありますし

一人も死なずに卒業した年もありました

こんな学校にもルールはあります

- 1つ目 同学年以外で殺し合うことを禁ずる
- 2つ目 卒業するまで学校から出ることを禁ずる
- 3つ目 魔法が使えずとも戦力になるなら卒業は可能
これだけだあとにはなにしてもおkなのだ

なぜなら魔法が使えない奴を殺すのは魔法が使える奴の糧となり戦場で役に立つことなのだから戦力になる奴をわざわざ殺す必要はない魔力があっても才能がないやつとかは真っ先に殺されちゃうよね

じゃあ説明はこのへんでおしまいにして1話目に行こうかな

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5754y/>

勝った者が強く負けなかったものが強い魔法の世界

2011年11月17日18時29分発行